



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.67

大曲地域で看板製作やオリジナル製品などの製造・販売をしているのが視覚伝達工房サイン・プロ(竹村哲男代表です)。
同社は建設工事現場などに掲げられる看板や手描き看板、ネオンサインなど、さまざまな種類の看板製作を手がける「総合美術看板」会社として1988(平成元)年に創業しました。看板製作を軸に事業を展開するかたわら、オリジナル製品の開発にも力を注いできた同社。「大曲の花火を見に来ることができない人にも、花火の煌めきを届けたい」との思いから、現在では同社を代表する製品となっている「煌めく写真プレート」を考案し



「感動」を与えるものづくり

視覚伝達工房サイン・プロ[大曲]

業種/看板やオリジナル商品の製造

従業員数/2人

※今回の案内人は代表の竹村哲男さんと間記さんです。

ました。

「煌めく写真プレート」は光の当て方や見る角度によつて異なるキラキラとした輝きが特徴。

紫外線を照射する特殊な機械で花火の写真を印刷したアクリル板に、手作業で銀粉を刷り込み、さらにその上から印刷を重ねることで奥行きや立体感を表現しています。

「煌めく写真プレート」に使用する花火の写真を自分たちで撮影するなど、すべての工程でこだわりを持つてものづくりに取り組む竹村さん。「これから多くの人に感動を与えられるような製品を提供していきたい」と意気込みます。